

今を未来に

環境活動の取り組みとして

エコパックン3号

環境活動の取り組みとして、また、子どもたちの自立的活動力を育成することを目的に「エコパックン3号」を始めます。「新聞をパックンと食べて、自然環境の保護活動＝エコロジーに取り組む」ことから名付けられた「エコパックン」に取り組む3校目の学校（エコパックンの取り組みは市内で神前小から始まり、水沢小へ伝わり、保々小で3校目となります。）の意味から「エコパックン3号」と名付けました。



はじめは、先生方から子どもたちに呼びかけていきますが、徐々に委員会活動の中で呼びかけるようにしていき、その収益金の使い道を自分たちで考えていくことを通して、自立的活動へと発展させていきたいと思っています。収益金があることからその窓口はPTAということになります。PTA会長様を代表として、資源回収の登録申請も先日四日市市の生活環境課に行いました。（そのためPTA委員会で事前に了解を得ました。）

子どもたちの自立的活動ではありますが、登校前に「これ新聞紙ね。」と家族の方から声かけがあると、継続的に子どもたちも新聞・チラシなどを持ち寄ることができると思います。「継続は力なり！」です。子どもたちに「新聞紙持った？」と声かけをしてあげてください。よろしくお願いします。

☆ねらい

- ・子どもたちが無理なくできる環境の取り組みとして、「新聞」「チラシ」の回収をする。
- ・得た収益の使い道を子どもたちが考え、自分たちのためになる使い方・人のためになる使い方が考えられる力をつける。（PTA特別会計に入金）

☆回収方法

- ・登校の時、新聞紙・チラシを持って来て、自分で回収ボックスに入れる。
- ・一回一日分の新聞紙や集めたチラシを持ってくるようにする。
- ・回収ボックスがいっぱいになったら、業者に連絡をして回収してもらう。

☆収益金の使い方

- ・自分たちが欲しいものや役に立つもの、役に立つことを考え、有効に使う。
（例）・学級のボールが古くなったから、新しいものが欲しい。

- ・読みたい本を相談して「学級文庫」として購入したい。
- ・災害にあった方への義援金やユニセフ活動に協力したい。

新聞・チラシですのですぐに大金になることはありません。粘り強くご協力ください。エコパックン3号が新聞紙でいっぱいになると、およそ1,500円（市の補助金金額を含む）の収益になります。

市内における連れ去り未遂事案の発生について

先週本市で起こった連れ去り未遂事案について、下記にある内容で、こども未来課青少年育成室から「すぐメール」による登録者への一斉配信が行われ、注意喚起がされたところです。市内において、声掛け事案や付きまとい事案等が発生しています。

つきましては、学校でも防犯に係る安全指導を実施しましたので、ご家庭でもお子様にご指導をお願いします。

なお、「すぐメール」に登録されていない方で登録を希望される方や、携帯電話のアドレスや設定を変更されたりして登録はしてあるのにすぐメールが届いていないという方がみえましたら、学校までお問い合わせください。

1 事案内容（一斉配信すぐメールの内容）

5月19日（月）14：45頃 三ツ谷町地内において、小学生の女子児童が、男性に「お母さんが病院に入院したから一緒に行こう」と声をかけられる事案が発生しました。女子児童はその場を立ち去り無事でした。警察や関係機関にも連絡し、パトロールを強化してもらうように依頼しました。ご家庭でも、お子様に注意するようにご指導願います。

2 指導内容

- | | | |
|--|---|---------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 知らない人については<u>い</u>かない。 (2) 知らない人の車には<u>の</u>らない。 (3) 危険な目にあいそうになったら、<u>お</u>お声を出す。 (4) こわい目にあったら（あいそうになったら）、
<u>す</u>ぐに逃げる。 (5) 何かあったら、すぐに大人の人に<u>し</u>らせる。 (6) 危ない場所には近寄らない。 | } | <p>「い・か・の・お・す・し」
と覚えよう！</p> |
|--|---|---------------------------------|

「特に危ない場所は、だれでも入りやすく、だれからも見えにくい場所」

例：管理人のいない駐車場や空き地、空き家や工事現場、
男女が同じ入口のトイレ、まわりが田んぼや畑、高架下や屋上、
高い塀や植木が続く道、人通りの少ない公園や道路、
街頭や防犯灯のない道路、等

- (7) 防犯笛や防犯ブザー等を携帯しよう。